

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔17〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム蔵前					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム2施設					
(3)経営状況	(27年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,219,199,405円,歳出4,959,097,036円,収支差額260,102,369円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区蔵前2-11-7					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 3,937㎡のうち3,363.41㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階 相談室、居室、食堂、ボランティア室、浴室(機械浴、一般)など					
(6)人員体制	32名 内訳...施設長(1)、事務員(1)、相談員(1)、介護職員(常勤18、非常勤3)、看護職員(4)、介護支援専門員(1)、栄養士(1)機能訓練指導員(非常勤2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。施設、附属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等。					
(2)自主事業	空床利用型短期入所生活介護事業					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	57,757,830	58,805,465	55,879,465	58,951,778	61,132,000
	利用料金収入	211,669,000	214,622,000	219,879,000	220,289,000	217,493,000
	その他収入	12,630,170	11,061,535	13,149,535	2,958,222	7,637,000
	管理経費	282,057,000	284,489,000	288,908,000	282,199,000	286,262,000
決算	委託料	57,689,865	58,792,865	55,866,865	58,951,778	61,132,000
	利用料金収入	212,917,799	217,175,220	219,847,565	225,372,469	226,950,080
	その他収入	7,909,629	4,823,245	2,764,487	1,867,072	3,141,154
	管理経費	278,363,326	291,830,415	300,528,890	284,949,724	279,824,923
	収支	153,967	-11,039,085	-22,049,973	1,241,595	11,398,311
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
入所定員(ショートステイ含む)	人	50	50	50	50	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(29年度)	25年度	26年度	27年度	
利用率	%	99	98.3	99.2	97.8	
利用者数	人	18,000	17,940	18,100	17,893	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

職種間で連携し、全体の20%の規模での経管栄養者の受け入れやターミナルケアの実施等によりサービスの向上を図った。毎年実施している自衛消防コンクールでは、浅草消防署より3年連続して、最優秀あるいは、優秀の評価を受け、災害時の対応(準備)が優れている。

8. 評価項目
 3: 協定等の水準を上回っている。 0: 協定等の水準を下回っている。
 2: 協定等の水準どおりである。 -: 評価対象外項目。
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[3]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[3]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数等の目標達成	[2]		
(4)収入支出 平均 [2.3]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[3]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	きめ細かい口腔ケアを実施するため、医師、歯科衛生士の助言のもと、看護師、管理栄養士、介護職員によるケース会議を開催するなど、サービス向上を図った。また、空床を効率的に利用することに努め、利用を促進した。
(2)施設の維持管理	A	年間委託契約により、定期的な点検及び清掃・衛生管理を実施している。点検での不具合箇所や設備の故障の際は、区と協議して改修するなど、適切に対応した。
(3)利用者の満足度	A	入浴や食事などの介助サービス、ナースコールへの職員の速やかな対応等、利用者の満足度は高い。
(4)収入支出	S	利用率は低下したが、空床利用の活用などにより収入を確保しつつ、節水の取り組みなど支出減に努め、収支が改善した。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

良好	きめ細かい口腔ケアの実施などサービス向上を図るとともに、空床利用による利用の促進などに努めた。利用率は昨年より低下したが、効率的な経営に努め、収支は改善した。
-----------	---

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

引き続き、質の高い口腔ケアやターミナルケアの実施など利用者サービスの向上を図る。また、地域やボランティアとの交流等により、地域福祉の拠点としての役割を果たす。